社会医学WG　セッション　「新しい放射線科医の働き方～理論と実践～」		
1400-1405	富山憲幸JRS副理事長	開会挨拶
セッション1　座長：山田恵先生（40分）		
1405-1435	GE松葉香子氏	RVU & Effort-Based Measurement：米国における医師生産性と評価・報酬に関する考察
1435-1445	質疑	
1445-1455	休憩	
セッション２（前半）　座長：松林(名本)路花先生（45分）		
1455-1505	山城恒雄先生	「専門医養成の現状と今後の方向性」＜概要説明＞ 放射線科専門研修におけるシーリングについて
1505-1510	松林(名本)路花先生	（論点整理・問題提起・各種解析案などの提示）＜導入＞
	①放射線科の魅力の高め方―放射線科医の特性と将来性―	
1510-1520	畠中正光先生	ネットワークを活用した地域医療貢献：北海道の試み
1520-1530	木津修先生	議論の背景として共有すべきと思う事柄
1530-1540	大田英揮先生	Green Radiology
1540-1545	参議院議員　自見はなこ先生ご挨拶(オブザーバー参加)	
1545-1555	休憩	
セッション２（後半）　座長：山田恵先生（55分）		
	②地域医療への放射線科医の関わり―今後の地域医療の支え方―	
1555-1610	大西洋先生	「遠隔放射線治療計画を用いた地域放射線治療ネットワーク」 地域の放射線治療はどうあるべきか
	「画像診断を通じた医療連携の実践」	
1610-1620	武輪恵先生	奈良県の地域医療についての話題
1620-1630	水沼仁孝先生	画像診断を通じた医療連係の実践
1630-1650	ディスカッション	
1650-1655	山田恵先生	閉会挨拶